



第282号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113
発行者／横地 常広 編集責任者／松岡 敏彦 発行日／平成25年9月1日 印刷所／小林クリエイト(株)



すずきと富士山 (3,776m)

9月号の内容

- ◆ 精度保証施設認証制度の申請について …… 1
- ◆ 第30回静岡県医師会精度管理調査中間報告 …… 2～6
- ◆ 研修会終了報告 …… 7～8
- ◆ 会員投稿(2名) …… 9～10
- ◆ 9月・10月・11月の行事予定 …… 11
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 12～16
- ◆ 会員の異動 …… 17

学術部からのお知らせ

精度保証施設認証制度の申請について

日臨技の精度保証施設認証制度も4年目を迎え、本年度「いつでも、どこでも、品質保証、精度保証、安全保障」をキーワードに1,000施設の認証を第1弾の目標と決めました。静岡県は認証可能な施設70施設に対して12施設が認証されておりますが、日臨技より今年度の申請目標施設数を15施設とするよう提案がありました。1,000施設以上の実績が保険点数の掲載等を厚労省への働きかける後押しとなりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

精度保証施設認証制度の申請を希望される施設の会員は、日臨技のホームページまたは静臨技のホームページのダウンロードに掲載されている制度指針・審査基準等を熟読いただき、新規申請施設は新規施設申請書(様式1～6)を、更新施設は更新施設申請書(様式1～6)に必要事項を記入のうえ、関係提出書類を平成25年9月20日～11月20日の提出期間内に、静臨技事務所に必着するように送付をお願い致します。

なお、封筒に『精度管理施設認証制度書類在中』と朱書きして下さい。

平成 25 年度 第 30 回静岡県医師会精度管理調査 中間報告

静岡県立総合病院 菌田 明広

皆様には日頃より静岡県精度管理事業にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年度事業も集計作業を終え、できるだけ早い時期での報告書配布をめざし、現在、作成作業に取り掛かっております。皆様のお手元に届くまで今しばらく時間がありますので、以下の中間報告書を参考にデータの確認、改善作業をお願い致します。

《 病理検査 》

1. 調査参加施設数

調査参加施設 24施設、メーカーサーベイ協力企業 4社の参加があった。

2. Calretinin染色について

①Calretinin染色標本の回収率は、参加施設 24施設中 20施設（83%）であった。

②精度管理委員によるマイナス評価（非特異反応、染色斑、赤血球の非特異反応）
評価（非特異反応無し：2、診断に影響ない程度に有：1、強い非特異反応：0）
上記3項目の合計6ポイントを3段階評価。（A：5～6 B：3～4 C：2以下）

③病理医8名による染色性評価（8名の評価の平均値を評価点とする）
評価（ 1：診断不適性標本、 2：評価困難、 3：要努力、 4：普通、 5：良好 ）

②マイナス評価判定別 施設数			③病理医評価別施設数		
評価	施設数	(%)	評価	施設数	(%)
A評価	16	(80%)	4.0以上	9	(45%)
B評価	4	(20%)	3.5～3.9	8	(40%)
C評価	0	(0%)	3.0～3.4	2	(15%)
			3.0未満	1	(5%)

3. CEA染色について

①CEA染色標本の回収率は、参加施設 24施設中 23施設（96%）であった。

②精度管理委員によるマイナス評価（非特異反応、染色斑、赤血球の非特異反応）

③病理医8名による染色性評価（8名の評価の平均値を評価点とする）

②マイナス評価判定別 施設数			③病理医評価別施設数		
評価	施設数	(%)	評価	施設数	(%)
A評価	19	(83%)	4.0以上	2	(9%)
B評価	4	(17%)	3.5～3.9	16	(69%)
C評価	0	(0%)	3.0～3.4	5	(22%)
			3.0未満	0	(0%)

《 臨床化学・免疫血清検査部門 》

臨床化学検査項目（酵素系、含窒素系、脂質系、HbA1c）28項目、免疫血清検査項目（CRP、IgG、IgA、IgM、TSH、Free-T3、Free-T4、PSA）8項目、合計36項目の調査を行った。例年同様に基幹施設の平均値を目標値とし、A（優）、B（良）、C（要確認）の3段階評価を行った。全体的には、各項目のデータの収束性は、良好であり、多くの項目で95%以上の施設が評価基準を満たしていた。

今年度は、データ標準化事業システム(JAMTQC)を使用して精度管理調査を行ったので、昨年まで発行してきた臨床化学中間報告書は発行出来ません。JAMTQCのデータ分析メニューの報告書、データ解析、属性解析を利用して頂きたい。また、報告書にD評価と表示されている施設は、システム変更不可能なためC評価と判断して頂き早急に改善して頂きたい。

目標値と許容幅

項目名	試料	目標値	±許容幅	項目名	試料	目標値	±許容幅
TP	試料1	7.01	0.49	LD	試料1	192.3	13.5
	試料4	5.95	0.42		試料2	327.4	22.9
ALB	試料1	3.88	0.27	ALP	試料1	313.4	21.9
	試料4	2.54	0.18		試料2	686.4	48.0
T-Bil	試料1	0.43	0.4	γ-GT	試料1	48.4	4.0
	試料2	2.61	0.4		試料2	215.4	15.1
D-Bil	試料1	0.15		AMY	試料1	86.4	6.0
	試料2	1.50			試料2	234.9	16.4
GLU	試料1	122.2	6.1	CK	試料1	79.4	5.6
	試料3	141.5	7.1		試料2	644.6	45.1
Na	試料1	141.7	4.0	ChE	試料1	272.9	19.1
	試料3	145.3	4.0		試料2	192.8	13.5
K	試料1	4.25	0.3	TG	試料1	79.6	8.0
	試料3	4.51	0.3		試料2	107.5	10.7
Cl	試料1	104.4	4.0	T-CHO	試料1	164.9	11.5
	試料3	107.0	4.0		試料2	156.7	11.0
Ca	試料1	9.26	0.8	HDL-C	試料6	64.8	4.53
	試料3	8.42	0.8	LDL-C	試料6	101.0	7.1
IP	試料1	3.50	0.25	HbA1c (NGSP)	試料7	6.36	
	試料3	4.28	0.30		試料24	5.32	0.37
Mg	試料1	2.13		CRP	試料1	1.245	0.200
	試料3	2.25			試料4	5.049	0.505
Fe	試料1	78.7	5.5	IgG	試料1	1303.7	130.4
	試料3	82.3	5.8		試料5	2030.6	203.1
UN	試料1	19.45	2.0	IgA	試料1	265.0	26.5
	試料3	33.00	2.31		試料5	542.6	54.3
CRE	試料1	1.193	0.20	IgM	試料1	87.6	8.8
	試料3	4.340	0.304		試料5	225.6	22.6
UA	試料1	5.24	0.37	TSH	試料1	3.315	
	試料3	5.68	0.40	Free-T3	試料1	2.669	
AST	試料1	25.1	4.0	Free-T4	試料1	1.183	
	試料2	197.6	13.8	PSA	試料1	33.83	
ALT	試料1	13.8	4.0				
	試料2	113.1	7.9				

※±許容値はB判定の許容幅

各項目における ABC 評価の割合

項目	TP				ALB			
参加施設数	99				65 (BCP 改良法)			
試料	試料 1		試料 4		試料 1 (※1)		試料 4 (※1)	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	98	99.00	98	98.00	65	100.00	64	98.46
B	1	1.00	1	1.00	0	0.00	1	1.54
C	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
項目	T-BIL				D-BIL			
参加施設数	100				75			
試料	試料 1		試料 2		試料 1 (※2)		試料 2 (※2)	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	99	100.00	95	95.00	0	—	0	—
B	0	0.00	4	4.00	0	—	0	—
C	0	0.00	1	1.00	0	—	0	—
項目	GLU				Na			
参加施設数	101				91			
試料	試料 1		試料 3		試料 1		試料 3	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	99	98.02	96	95.05	91	100.00	90	98.90
B	2	1.98	4	3.96	0	0.00	1	1.10
C	0	0.00	1	0.99	0	0.00	0	0.00
項目	K				Cl			
参加施設数	91				91			
試料	試料 1		試料 3		試料 1		試料 3	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	91	100.00	91	100.00	89	97.80	85	93.40
B	0	0.00	0	0.00	2	2.20	3	3.30
C	0	0.00	0	0.00	0	0.00	3	3.30
項目	Ca				IP			
参加施設数	90				74			
試料	試料 1		試料 4		試料 1		試料 3	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	86	95.56	88	97.78	73	98.65	73	98.65
B	4	4.44	2	2.22	1	1.35	1	1.35
C	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
項目	Fe				UN			
参加施設数	78				100			
試料	試料 1		試料 3		試料 1		試料 3	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	78	100.00	78	100.00	98	98.00	94	94.00
B	0	0.00	0	0.00	2	2.00	4	4.00
C	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2	2.00

項目	CRE				UA			
参加施設数	102				101			
試料	試料 1		試料 3		試料 1		試料 3	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	102	100.00	100	98.04	100	99.01	100	99.01
B	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
C	0	0.00	2	1.96	1	0.99	1	0.99
項目	AST				ALT			
参加施設数	101				101			
試料	試料 1		試料 2		試料 1		試料 2	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	99	98.02	95	94.06	98	97.03	89	88.12
B	2	1.98	4	3.96	2	1.98	2	1.98
C	0	0.00	2	1.98	1	0.99	10	9.90
項目	LD				ALP			
参加施設数	100				98			
試料	試料 1		試料 2		試料 1		試料 2	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	99	99.00	99	99.00	95	96.94	89	90.82
B	0	0.00	1	1.00	1	1.02	8	8.16
C	1	1.00	0	0.00	2	2.04	1	1.02
項目	γ-GT				AMY			
参加施設数	99				99			
試料	試料 1		試料 2		試料 1		試料 2	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	96	96.97	95	95.96	96	96.97	95	95.96
B	3	3.03	2	2.02	1	1.01	1	1.01
C	0	0.00	2	2.02	2	2.02	3	3.03
項目	CK				ChE			
参加施設数	90				84			
試料	試料 1		試料 2		試料 1		試料 2	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	81	90.00	82	91.11	83	98.81	84	100.00
B	4	4.44	2	2.22	1	1.19	0	0.00
C	5	5.56	5	5.55	0	0.00	0	0.00
項目	TG				T-CHO			
参加施設数	99				98			
試料	試料 1		試料 2		試料 1		試料 2	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	96	96.97	94	94.95	96	97.96	96	97.96
B	2	2.02	0	0.00	2	2.04	1	1.02
C	1	1.01	5	5.05	0	0.00	1	1.02

項目	HDL-C		LDL-C		CRP			
参加施設数	97		92		86			
試料	試料 6		試料 6		試料 1		試料 4	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	94	96.90	92	100.00	80	93.02	76	88.37
B	2	2.06	0	0.00	5	5.81	8	9.30
C	1	1.03	0	0.00	1	1.16	2	2.33
項目	IgG				IgA			
参加施設数	31				31			
試料	試料 1		試料 5		試料 1		試料 5	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	29	93.54	29	93.54	27	87.10	27	87.10
B	2	6.45	2	6.45	4	12.90	4	12.90
C	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
項目	IgM							
参加施設数	31							
試料	試料 1		試料 5					
	施設数	%	施設数	%				
A	29	93.54	30	96.77				
B	2	6.45	0	0.00				
C	0	0.00	1	3.23				
項目	TSH		Free-T3		Free-T4		PSA	
参加施設数	52		49		52		49	
試料	試料 1(※2)		試料 1(※2)		試料 1(※2)		試料 1(※2)	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
A	0	—	0	—	0	—	0	—
B	0	—	0	—	0	—	0	—
C	0	—	0	—	0	—	0	—

項目	HbA1c(NGSP)			
参加施設数	93			
試料	試料 7(※2)		試料 24	
	施設数	%	施設数	%
A	0	—	89	96.74
B	0	—	1	1.09
C	0	—	2	2.17

※1：ALB は BCP 改良法以外の検量方法は評価対象外

※2：D-BIL、TSH、Free-T3、Free-T4、PSA、HbA1c(試料 7)に関しては、評価対象外

お知らせ


平成 25 年度 静岡県臨床検査精度管理調査成績検討会は
12 月 8 日(日)9:30～「あざれあ」にて開催します。
多くの会員・賛助会員の参加をお願い致します。

日臨技会員カード(2012 年発行)を必ず持参して下さい。

研修会終了報告

研修会名	平成 25 年度 第 2 回 静岡県輸血検査研究班研修会
開催日	平成 25 年 7 月 13 日 (土)
会場	アクトシティ浜松 研修交流センター52 研修交流室
参加人数	54 人
研修会内容	<p>第 1 部は、血液センターの河合先生に血液製剤の取り扱いに関する講演をお願いしました。医師、看護師からの問い合わせにも対応できるよう改めて確認しましょう。</p> <p>第 2 部は、バイオ・ラッドの小黑先生にヒヤリ・ハットに関する講演をお願いしました。輸血事故の起きない運用手順構築は輸血室の大切な業務のひとつです。今回の講演を期に、改めて自施設の運用を見直しましょう。</p>
	

研修会名	日本未病システム学会 栄養部会・臨床検査部会合同セミナー2013
開催日	平成 25 年 7 月 13 日 (土) ~14 日 (日)
会場	男女共同参画センター あざれあ 大会議室・第三会議室
参加人数	98 人
研修会内容	<p>『社会における食・栄養・臨床検査のかかわり』をメインテーマとし、栄養部会と臨床検査部会の合同でセミナーを開催することで、生活習慣病を始めとするさまざまな未病について考える研修内容でした。講師の先生方も、栄養士や検査技師だけでなく医師・歯科医師・教員など多方面から講演を聴くことができ、大変意義のある内容となりました。</p>
	

研修会名	平成 25 年度 第 1 回静岡県標準化事業講習会
開催日	平成 25 年 7 月 20 日 (土)
会場	静岡県立総合病院
参加人数	74 人
研修会内容	<p>賛助会員の皆さんもたくさん来ていただき、合計 74 名の方の参加をいただきました。</p> <p>事例紹介では、村越さんに浸透圧バランスに触れながら、NSTなどの現場で役立つようにということで話を進めていただき、また、多久先生には化学療法とはということで基礎的な話を中心に癌治療について分かりやすくお話しいただきました。</p>  <p>『今後、遺伝子変異検査の普及が進み、この領域で検査技師が大きな役割を担うようになるでしょう。』という先生からのお話があり、自分自身も今後の遺伝子検査の進歩と普及に注目していきたいと思います。いずれの講演でも質問がたくさん出て活発な会となり、とても嬉しく思っています。</p> <p>講習会の中でもお話ししましたが、今後、標準化事業として意見交換会を全県に定着させ、臨床化学部門の活性化を図っていききたいと思いますので多くの方の参加をお待ちしています。</p>

研修会名	平成 25 年度 第 2 回 病理細胞研修会
開催日	平成 25 年 7 月 27 日
会場	静岡赤十字病院 別館 4 階 第 1 会議室
参加人数	36 人
研修会内容	<p>第 2 回病理細胞研修会は、「病理検査と遺伝子検査」というテーマで開催されました。薬効を考慮した投薬前診断を行うための遺伝子検査の有用性や、病理ワークフローシステム、LBC 検体の HPV 検査への応用等について講演していただきました。</p> <p>病理検査と遺伝子検査の関係性について普段学ぶ機会が少ないため、いずれも大変興味深い内容で勉強になりました。</p> 

友人との時間

市立島田市民病院 鈴木 邦昭

大学を卒業して3年の月日が経ち、社会人として働くことも今年で4年目に突入しました。学生時とは異なり、バカ騒ぎしたり、はしゃいだりすることも徐々に減ってしまい、なんだか寂しいと思うことがあります。休日に友人達と計画を立て遊びに行くことが困難であり大切な時間であるのだと、学生時には思う余地もありませんでした。互いの休みを合わせたり、仕事の都合を合わせたりと学生時には考えることさえしなかったことを、今では考えなければならない。容易にできることだと思っていましたが、最近では意外と難しく思えてきました。

学生の頃から何をするのも、どこかへ遊びに行くのも、必ず誰かの急な思いつき！！今でこそ数か月前から計画を立てているのですが、当初はその場のノリだけで行動していました。しかし、無茶と思える思いつきも行動に移せば案外できてしまうもので、学生時には「京都をドライブ」「福井県真珠浜で花火」「長野県白馬でスノーボード」「北海道旭山動物園のペンギンを見よう」など決して安易では



ないプランを実行してきました。基本的に移動は車。滞在時間よりも移動時間のほうが長い時が多々ありました。社会人になり自分の車を持つようになってからは、車はあるが時間がない状況ですが、「三重県で伊勢海老を食べたい」「とりあえず四国に行きたい」など片道で最長12時間かけて行ったこともありました。もちろん思いつきですが(笑)今思えば、とても無茶なことであったと笑い話です。そして次に四国に行くことがあれば、飛行機を利用しようと心に決めました。次の思いつきはどこへ私を向かわせるのでしょうか。



なことであったと笑い話です。そして次に四国に行くことが



そして今回は旅行ではありませんが、毎年恒例の夏のキャンプ。恒例と言っても初めは3年前で、これもまた思いつきです。忙しい中、10人のメンバーが集まり行ってくることができました。

参加メンバーの出身が、静岡・愛知・岐阜の三県なので毎年各県をローテーションで幹事をきめています。いつも大変

なのが幹事。参加メンバーの要望が少しでも反映されるキャンプ場を確保し、キャンプ用品の準備と分担。と言っても、結局各自が持っているものを持ち寄っているのですが。暑い日に自然の中でのバーベキュー・川で遊泳・花火にスイカ割り。かなり夏を満喫できたと思います。

私自身、旅行も含め仲間と同じ時間を共有することがとても楽しく、同じ時間を過ごしているときは時間を忘れ、終わってしまうと少し寂しい気持ちになることもあります。しかし、そういった気持ちがあるからこそ、次のイベントがより楽しみになり毎日の励みになるので、友人との時間をこれからも大切にしていきたいと思えます。

『外遊びいかがですか』

沼津市立病院 原田 勉



「外遊び」って言うとなんだか田舎の子供の遊びみたいに聞こえて、カタカナにしてみると「アウトドア」なんてちょっと前に流行った少しこだわりの大人遊びみたいな感じがしますが、自然の中で遊べば、年齢に関係なくなんでもいいんです。

日常から少し距離をとって豊かな自然の中に身を置くと何をしても（何にもしなくても）心身がリフレッシュされてとっても気持ちいいですよ。

レジャーシートとお弁当を持って読書やお昼寝をしてのんびりと過ごしたり、ハイキングやバーベキューもお手軽で楽しいですし、トレランやMTBなどのスポーツもお勧めです。

時間と装備に余裕があれば是非キャンプをしてみてください。最近のキャンプ場はトイレや水場の環境がとっても良く清潔に保たれています。県内には東部地区の富士山周辺や伊豆から西部の浜名湖周辺まで素晴らしい環境が整ったキャンプ場が数多くあり、県外からも多くのキャンパーが訪れています。

海や山に沈む夕日、満点の星空、鳥のさえずりと朝日、これらを経験すると自然のすばらしさと、人も自然の中で生きていることをあらためて感じられることでしょう。

我が家では子供たちが小さいころから山や海へキャンプに出かけましたが、もっぱら食事が最大の楽しみであり課題でもありました。定番のバーベキューやカレーはもちろん、ダッチオーブンを使うようになってからはローストチキン、石焼きビビンバ、パン、ケーキ、焼きリンゴなどなど食事からデザートまでメニューの幅がひろがり楽しみが倍増しました。ゆったりとした自然の中での食事は格別です。

人は全ての生き物と同じく自然の一部として存在しているのに、いつのまにか「街」の生活が普通になり、「自然」は特別な環境で自分の生活とは関係ないような錯覚をしているのかもしれない。でも、自然が壊れていくと「街」での生活も保てなくなります。

「外遊び」をしてみるとやっぱり美しい自然が保たれている喜びと、一部の人間による自然を壊してしまう行為の哀しさが感じられます。

いつまでも安心して楽しく暮らせるように、「外遊び」をして「自然」を感じて大切にしていきたいですね。



キャンプイベントでDJ高橋オズミさんと

平成25年9月・10月・11月の行事予定

9月

- 8月31日～9月1日(日) メディメッセージ 2013 : キラメッセぬまづ
14日(土) 静岡県寄生虫症研究会 第18回研究総会 : アクトシティ浜松
27日(金) 役員候補者選考委員会 : 技師会事務所
28日(土) 平成25年度 第2回 臨床化学研究班研修会 : 静岡赤十字病院
28日(土) 平成25年度 第2回 一般検査研究班研修会 : グランシップ

10月

- 1日(火) 第3回常務理事会・第5回 静臨技理事会 : 技師会事務所
12日(土) 平成25年度 第1回 微生物検査研究班研修会 : あざれあ
18日(金) 静岡県標準化事業 第2回 西部地区意見交換会 : 遠州病院
19日(土) 平成25年度 第3回 血液検査研究班研修会 : 静岡市立静岡病院
25日(金) 静岡県標準化事業 第3回 中西部地区意見交換会 : 市立島田市民病院
26日(土) 平成25年度 伊豆市社会福祉大会 : 修善寺生きいきプラザ
26日(土) 平成25年度 第1回 生理検査研究班研修会 : 焼津市立総合病院
26日(土) ～27日(日)
平成25年度 日臨技中部圏支部 生物化学分析検査研修会 : 富山地鉄ビルディング

11月

- 2日(土) 平成25年度 日臨技中部圏支部 輸血検査研修会 : 岐阜大学医学部
3日(日) 平成25年度日臨技・中部圏支部微生物検査研修会 : TKP 名古屋栄カンファレンスセンター
23日(土) 平成25年度 第2回 生理検査研究班研修会 : 三島市民文化会館

☆ 求人情報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒410-2211 伊豆の国市伊豆長岡 1129
順天堂大学医学部附属静岡病院 検査室 勝又 俊郎 まで。
E-mail : jtd_kensa_tk@yahoo.co.jp TEL : 055-948-3111 (内線 1021)

☆ 会員投稿募集中 ☆

静臨技ニュース8月号(抜粋カラー版)をホームページに掲載しました。

静臨技会員数 2013/8/20 現在
1,485名 日臨技総合情報システムより

臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 25 年 8 月 20 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。

平成 25 年 (9) (敬称略)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
<p>9 月 14 日 (土) 13:30~18:30</p> <p>アクトシティ浜松 研修交流センター 6 階 62 研修室</p> <p>研究会会員 1,000 円 <u>当日の入会可</u></p>	<p>静岡県寄生虫症研究会 第 18 回研究総会</p> <p>特別講演 『赤痢アメーバ症の診断：近縁種との鑑別と多型解析』 東海大学医学部 基礎医学系生体防御学 橋 裕司 先生</p> <p>橋先生の特別講演と寄生虫症研究会会員の皆様による 一般講演の発表を予定しています。</p>	<p>No. (120001532) 検体—専門—20 点</p> <p>JA 静岡厚生連 遠州病院 外波山 幸稔 (053-453-1111)</p>
<p>9 月 28 日 (土) 14:00~17:30</p> <p>静岡赤十字病院 3 号館 研修室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成 25 年度 第 2 回 臨床化学研究班研修会</p> <p>① イムノアッセイにおける精度管理の考え方 バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株) 診断薬事業部マーケティング部 植村 康浩 先生</p> <p>② 甲状腺の基礎と TSH レセプター抗体 (TRAb) の 臨床的有用性 富士レビオ株式会社 学術サービス部 岡部 尚 先生</p> <p>臨床化学担当者以外でも、新入会員からベテランの方 まで興味のある方はぜひご参加ください。</p>	<p>No. (130015561) 検体—専門—20 点</p> <p>JA 静岡厚生連 静岡厚生病院 高林 保行 (054-271-7177)</p>
<p>9 月 28 日 (土) 14:00~17:00</p> <p>グランシップ 会議室 1001-1</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成 25 年度 第 2 回 一般検査研究班研修会</p> <p>スキルアップをしよう ～ 尿一般検査</p> <p>14:00~15:00 「尿定性試験紙による精度管理調査の問題点と クリニテックノーバスの紹介」 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株) テクニカルサポートセンター 池上 孝徳 先生</p> <p>15:10~16:40 「尿沈渣検査で推定できる病態」 東京大学医学部附属病院 検査部 第三部門一般検査室 宿谷 賢一 先生</p> <p>16:40~ 質疑・応答</p> <p>尿定性試験の精度保証、サーベイに関するお話と、 各研修会でも人気の高い、宿谷先生に尿沈渣検査で推定 できる病態についてご講演をいただく予定です。</p>	<p>No. (130016124) 検体—専門—20 点</p> <p>静岡県立静岡がん センター内 エスアールエル 検査室 新村 尚美 (055-980-5680)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

日時・会場・参加費	研修内容・講師（敬称略）	点数・担当・連絡先
<p>10月12日（土） 14：00～17：00</p> <p>あざれあ 502会議室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成25年度 第1回 微生物検査研究班研修会</p> <p>「肺炎マイコプラズマ抗原検査キット」の紹介 極東製薬工業株式会社 営業学術部 関戸 紗由里 先生</p> <p>「細菌の分類」 日水製薬株式会社 研究部 遠藤 隆一 先生</p> <p>「微生物検査の基本な操作」 刈谷豊田総合病院 臨床検査・病理技術科 蔵前 仁 先生</p> <p>「細菌の分類」では、細菌の分類と分類のポイントについて講演していただきます。 今春出版の「微生物検査ナビ」の「基本的な操作」の担当執筆者である蔵前先生に微生物検査における基本操作について講演していただきます。 今年度から微生物検査を始めた技師は、ぜひご参加ください。また、中堅、ベテランの技師の方も、手技の再確認をするいい機会です。</p>	<p>No. (130016922) 検体—専門—20点</p> <p>静岡県立総合病院 大石 和伸 (054-247-6111) 内線 2250</p>
<p>10月18日（金） 18：30～20：45</p> <p>JA 静岡厚生連 遠州病院 3階 講堂</p> <p>参加費 無料</p>	<p>静岡県標準化事業 第2回 西部地区意見交換会</p> <p><話題提供></p> <p>①遠心分離の目安は？ —生化、凝固検体での回転数— JA 静岡厚生連 遠州病院 望月夏来 技師</p> <p>②検査データに影響を及ぼす要因について —検体の採取条件ほか— 聖隷三方原病院 増田 拓 技師</p> <p><意見交換> 精度管理等について意見交換をしたいと思います。</p>	<p>No. (130018564) 検体—専門—20点</p> <p>静岡県立総合病院 藺田 明広 (054-247-6111) (PHS 8502)</p>
<p>10月19日（土） 14：00～17：00</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成25年度 第3回 血液検査研究班研修会</p> <p>『末梢血液像の見方 基礎～実践』 医療法人弘遠会 ずずかけセントラル病院 検査部 小杉 律子 技師</p> <p>『フローサイトの結果の見方・考え方』 (株) ベックマンコールター ライフサイエンステクニカルマーケティング 統括部門 高野 邦彦 先生</p> <p>検体検査をはじめ、病理検査でも必要な知識の勉強会になりますので、血液検査に携わっていない方々もぜひご参加下さい。</p>	<p>No. (130013727) 検体—専門—20点</p> <p>三島社会保険病院 大橋 勝春 (055-975-5545)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

日時・会場・参加費	研修内容・講師（敬称略）	点数・担当・連絡先
<p>10月25日（金） 18：30～20：45</p> <p>市立島田市民病院 本館2階 栄養指導室</p> <p><u>参加費 無料</u></p>	<p>静岡県標準化事業 第3回 中西部地区意見交換会</p> <p><事例報告></p> <p>①妨害イオンの影響だと思われるクロール 異常高値を示した事例 津市立総合病院 森 綾香 技師</p> <p>②共存物質の影響（アンモニア）でBUN測定が 阻害された事例 静岡済生会総合病院 松村 遥 技師</p> <p><意見交換></p> <ul style="list-style-type: none"> ・精度管理について ・各検査室で抱える問題点について 	<p>No. (130018036) 検体—専門—20点</p> <p>静岡県立総合病院 菌田 明広 (054-247-6111) (PHS 8502)</p>
<p>10月26日（土）</p> <p>修善寺生きいき プラザ</p>	<p>平成25年度 伊豆市社会福祉大会</p> <p>誰もが健康で明るく安心した暮らしが送れる ことを目的として開催されます</p>	<p>No. (130018553) 公益活動—基礎—20点</p>
<p>10月26日（土） 9：30～16：00</p> <p>焼津市立総合病院 講義室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p> <p><u>*8月号会報には、 静岡市立静岡病院 と掲載致しました お詫びして訂正 いたします</u></p>	<p>平成25年度 第1回 生理検査研究班研修会</p> <p>9：30～受付 10：00～「研修医向けの循環器学 心電図の読影法」 焼津市立総合病院 循環器科長 野村裕太郎 医師</p> <p>11：40～ 昼食 13：00～「ちょっと変わった？心電図 case study」 公立学校共済組合東海中央病院 臨床検査科 林 博之 技師</p> <p>14：10～「肺年齢と最近の呼吸機能トピックス」 フクダ電子(株) 商事営業部 仁田原 武 先生</p> <p>15：10～「新しい動脈硬化指標 CAVI について」 フクダ電子(株) 血管予防営業部 濱谷 雅子 先生</p> <p>心電図・肺機能・血圧脈波検査 集中講習会 ぜひご参加ください。</p>	<p>No. (130015583) 検体—専門—20点</p> <p>焼津市立総合病院 内藤 章 (054-623-3111)</p>
<p>10月26日（土） 12：00～17：30 10月27日（日） 9：00～</p> <p>富山地铁ビルディング 5階ホール</p> <p>受講料 8,000 円</p> <p>申込締め切り 10月10日（木）</p>	<p>平成25年度 日臨技中部圏支部 生物化学分析検査研修会</p> <p><研修会1日目 10月26日（土）></p> <p>13：00～「脂質異常症の分類と診断基準」 14：10～「免疫抑制・化学療法により発症する B型肝炎対策ガイドライン」 15：20～「心筋マーカーの役割と各心疾患 ガイドライン」 16：30～「IGG4 関連疾患と包括診断基準」</p> <p><研修会2日目 10月27日（日）></p> <p>9：00～「劇症I型糖尿病と緩徐進行I型糖尿病」 10：10～「検査技師のガイドライン」</p>	<p>日臨技中部圏支部 生物化学分析検査 研修会 事務局</p> <p>〒931-8517 富山市下飯野36 富山高志 リハビリテーション病院 臨床検査科 澤井 真史 (076438-2233) (内線 383)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (4)

日時・会場・参加費	研修内容・講師（敬称略）	点数・担当・連絡先
<p>11月2日（土） 13：00～18：00</p> <p>岐阜大学医学部 1階 大会議室</p> <p>11月3日（日） 9：00～</p> <p>岐阜大学医学部 4階 4S02 教室</p> <p>受講料 5,000 円</p> <p>申込締切り 9月30日（月）</p> <p>定員 60名</p>	<p>平成25年度 日臨技中部圏支部 輸血検査研修会</p> <p><研修会1日目 11月2日（土）> 岐阜大学医学部 1階 大会議室</p> <p>12：30～ 受付 13：00～ 開講式・オリエンテーション 13：15～ 『ABO RhD血液型検査を正確に行うためには』 14：00～ 『臨床的意義のある不規則抗体の検出について』 14：45～ 休憩 15：00～ 『輸血副作用について』 15：45～ 『輸血検査室の精度管理』 16：30～ 『輸血用血液製剤の管理』 17：30～ 実技研修オリエンテーション</p> <p><研修会2日目 11月3日（日）> 岐阜大学医学部 4階 4S02 教室</p> <p>8：30～09：00 受付 9：00～15：00 【実技研修】（昼休憩を含む） 血液型（ABO・Rh）交差適合試験 不規則抗体の検出 解説</p>	<p>〒507-8522 岐阜県多治見市 前畑町 5-161</p> <p>地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院 輸血部 八木 良仁</p> <p>(0572-22-5311) (内線 2632)</p> <p><u>日臨技 HP の 会員ページから登録</u></p>
<p>11月3日（日） 10：00～17：00</p> <p>TKP 名古屋栄カン ファレンスセンター</p> <p>受講料 6,500 円 交流会 6,500 円</p> <p>申込締切り 10月20日（日）</p> <p>定員 120名</p>	<p>平成25年度日臨技・中部圏支部微生物検査研修会 『輸入感染症 ―微生物担当者の経験―』</p> <p>10：00 オリエンテーション、説明 11：00 特別講演 「定期接種化が待たれる任意接種ワクチン 水痘、ムンプス、B型肝炎、ロタウイルス胃腸炎」 江南厚生病院こども医療センター顧問 尾崎 隆男 先生</p> <p>12：00 昼食 13：00 「輸入感染症4症例のまとめ」 名古屋大学大学院医学研究科教授 八木 哲也 先生</p> <p>グループワーク 実際の輸入感染症ケース (4症例について) 愛知県微生物研究班班員 輸入感染症ケース① ② ③ ④</p>	<p>小牧市民病院 臨床検査科 宮木 祐輝 (0568-76-4131) (PHS 5298)</p> <p>JA 愛知厚生連 江南厚生病院 臨床検査技術科 舟橋 恵二 (0587-51-3333) (PHS 5109)</p> <p><u>申込方法等は実際の 参加案内を参照して 下さい。</u></p>
<p>11月23日（土） 12：30～16：00</p> <p>三島市民文化会館 大会議室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成25年度 第2回 生理検査研究班研修会</p> <p>12:30～13:00 受付 13:00～14:00 心エコー 「検査前に確認すべきこと！！」 ～失敗しない検査のポイント～</p> <p>14:00～14:10 休憩 14:10～14:50 ライブ「心臓の診かた」 ～正しい心エコー図検査をするために～</p> <p>15:00～16:00 症例から学ぶ心エコー 『この所見が大切です！！』</p>	<p>No. (130017372) 検体―専門―20点</p> <p>順天堂大学医学部 附属静岡病院 浅野 由喜乃 (0559-48-3111)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (5)

日時・会場・参加費	研修内容・講師（敬称略）	点数・担当・連絡先
<p>11月23日（土）～ 11月24日（日）</p> <p>三重県総合文化 センター</p>	<p>平成25年度 日臨技中部圏支部 医学検査学会</p> <p>「明日の医療の担い手となる臨床検査技師」 ～多様な医療へどう関わっていくか～</p> <p>特別講演 「ポストゲノム時代の臨床検査」 ～先制医療と個別化医療における役割～ 三重大学大学院医学研究科 検査医学講座教授 登 勉 教授</p> <p>公開講演 「小さい車の可能性」 本田技術研究所 主任研究員 浅木 康昭 先生</p> <p>シンポジウム 「明日の医療の担い手となる臨床検査技師」 ～多様な医療へどう関わっていくか～</p>	<p>学会事務局</p> <p>〒510 - 8567 三重県四日市市芝田 2丁目2番37号</p> <p>市立四日市病院 中央検査室内</p> <p>(059 - 354 - 1111) (内線 6250)</p>
<p>12月8日（日） 9：30～12：30</p> <p>あざれあ 大ホール他</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 1,000 円</p>	<p>平成25年度 静岡県臨床検査精度管理調査成績検討会</p> <p>日臨技会員カード（2012年発行）を 必ず持参して下さい。</p>	<p>No. (130018575) 検体—基礎—20点</p> <p>静岡県立総合病院 菌田 明広 (054-247-6111) (PHS 8502)</p>
<p>12月15日（日） 10：00～17：00</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会員 6,000 円 賛助会員 6,000 円 非会員 10,000 円</p>	<p>第14回 静岡血液フォーラム</p> <p>9：30 ～ 受付 10：00 ～ 11：10 第1講演 『血液像の実践的見方』 愛知医科大学 榎本 めぐみ 技師</p> <p>11：25 ～ 12：35 第2講演 『凝固検査のすすめ方』 三菱化学メディエンス 澤畑 一樹 先生</p> <p>13：30 ～ 15：10 第3講演 『MDSの形態的特徴から診断まで』 川崎医科大学教授 通山 薫 先生</p> <p>15：30 ～ 16：40 第4講演 『フローサイトメトリーによる 急性白血病の診断のしかた』 亀田総合病院 名塚 隆 技師</p> <p>今年の血液フォーラムは、『血液担当技師としての知識 の再確認をしよう！』をテーマに開催いたします。</p>	<p>No. (130011550) 検体—専門—20点</p> <p>三島社会保険病院 大橋 勝春 (055-975-5545)</p>